



News Release

2024年8月29日
NITE (ナイト)
独立行政法人製品評価技術基盤機構
北陸支所

リコール情報の“未読・既読スルー”はNG！ ～年間約100件発生「リコール製品の事故」を防ぐ～ (北陸3県版)

1. 事故の発生状況

2019年から2023年までの5年間にNITEに通知された製品事故情報^{※1}のうち、北陸3県（富山県、石川県及び福井県）でのリコール後の事故が7件^{※2}あり、すべてが火災事故でした。

(※1)：消費生活用製品安全法に基づき報告された重大製品事故。

(※2)：重複、対象外情報を除いた事故発生件数

表1 重大事故製品の県別年別発生件数（2019～2023年）

事故発生年	富山県	石川県	福井県	合計	
2019年	1	2	0	3	
2020年	0	1	0	1	
2021年	1	0	1	2	
2022年	1	0	0	1	
2023年	0	0	0	0	
合計	事故件数	3	3	1	7
	うち火災件数	[3]	[3]	[1]	[7]

表2 重大製品事故の県別被害状況別発生件数（2019～2023年）

被害状況 ^{※3}	富山県	石川県	福井県	合計	
人的被害	死亡	0	0	0	
	重傷	0	0	0	
	軽傷	0	0	0	
物的被害	拡大被害 ^{※4}	3	3	0	6
	製品破損	0	0	1	1
被害なし・不明	0	0	0	0	
合計	3	3	1	7	

(※3) 物的被害があった場合でも人的被害のあったものは、人的被害に区分しています。また、人的被害（死亡・重傷・軽傷）が複数同時に発生している場合は、最も重篤な分類で事故件数をカウントし、重複カウントはしていません。

(※4) 製品本体のみの被害（製品破損）にとどまらず、周囲の製品や建物などにも被害を及ぼすことを「拡大被害」としてしています。

2. 主なリコール後の重大製品事故事例

(1) 掃除機用バッテリーの事故

・2021年8月(福井県、50歳代、男性、製品破損)

【事故の内容】

掃除機用のバッテリーを焼損する火災が発生した。

【事故の原因】

バッテリーの基板上の部品不良により、保管中に電池セルから基板に異常電流が流れて発熱し、出火に至ったと推定される。

【再発防止措置】

輸入事業者が倒産しているため、製品回収等の措置を取ることができず、今後も同様の事故が発生するおそれがあることから、経済産業省では、2021年10月29日付け、及び同年12月17日付けでニュースリリースを掲載し、対象製品の所有者に対し、使用中止及び放電後の廃棄を呼びかけている。

(2) 電気洗濯乾燥機の事故

・2020年5月(石川県、60歳代、男性、拡大被害)

【事故の内容】

電気洗濯乾燥機を使用中、建物を全焼する火災が発生した。

【事故の原因】

電気洗濯乾燥機の内蓋上にこぼれた洗剤が外槽部に流れ込み、ヒーターリード線に付着して芯線が腐食し、脱水時等の振動により断線して短絡が生じて、近傍の樹脂製品に付着し、出火に至ったと推定される。

【再発防止措置】

製造事業者は、当該製品を含む対象機種について、2005年12月からヒーターのリード線断線に関してホームページに掲載するとともに、新聞社告、DMの発送等により、注意喚起を行い、無料点検・修理を実施している。また、2013年10月からホームページをリニューアルし、リコール製品の検索を容易にするとともに、注意喚起チラシを作成し、販売店を通じ、また、同社製品全般の修理・点検時等に配布している。さらに、2015年2月から購入頻度の高い交換部品に当該リコール品の改修チラシを同梱して、引き続き、無償点検・改修の呼び掛けを行っている。

(本件に関する問い合わせ先)

〒920-0024 石川県金沢市西念3-4-1

独立行政法人製品評価技術基盤機構

北陸支所 担当者 吉田、塚谷

電話：076-231-0435

以上